令和４年度　東野小学校報　6.28 号

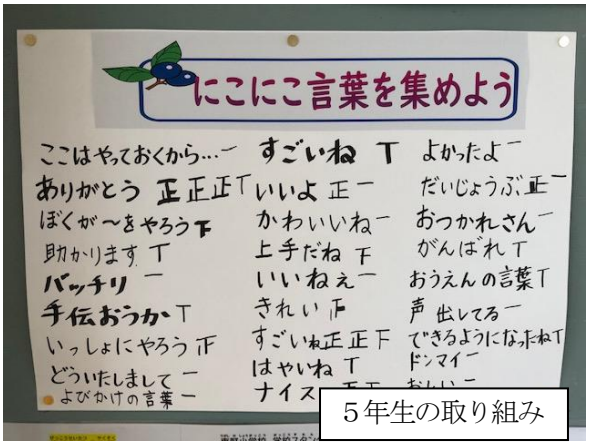
ひがしの

にこにこ言葉を増やそう！の取り組みをおえて

校長　岩井　裕美

東野小学校の2期の取り組みの一つは、「にこにこ言葉を増やそう」でした。にこにこ言葉については「ぽかぽか言葉」等、いろいろな呼び方があるのですが、「ありがとう」「すごいなぁ」「がんばっているね」「大丈夫？」「一緒にがんばろう」など相手を認め、励まし、お互いが元気になる言葉のことをさします。身の回りの「にこにこ言葉」を探したり、そういう言葉を自分の語彙に増やせるように意識して使ったりすることがこの取り組みの趣旨でした。子供たち同士が、互いのよさに気付き、認め合い、励まし合うことで、「みんなと生きる」ためのよりより人間関係を醸成し、自分のかけた言葉を認めてもらうことにより、自己肯定感を高め「一人でたくましく生きる」ための自信を育むことにもつながります。こちらは取り組みの足跡です

２年生の取り組み



５年生の取り組み

第2期が終わってからも「にこにこ言葉」をたくさん使い、学校が82人すべての子どもにとって安心できる空間になるよう願います。またそれが、「元気に登校、笑顔で下校」につながります。

ご家庭や地域でも子どもたちのよさをぜひ「にこにこ言葉」をつかって伝えていただくことで一緒に子どもたちの自信や誇りを育んでいただきたいと思います。参考までに大人向けの「にこにこ言葉」を紹介させていただきます。

あなたのおかげだよ〇あなたの頑張りはすごいね
〇いいこというね〇いつもありがとう〇筋がいいね
〇本当にうれしいよ〇いつも一生懸命だね
〇いつも堂々としているね〇いつも礼儀正しいね
〇頑張っているね〇本当に気が利くね〇いつもさわやかだね
〇本当に助かるよ〇素直だね〇思いやりがあるね〇さすがだね
〇笑顔が素敵だね〇成長したね〇積極的だね〇ポジティブだね